当行は、環境省認定
「エコ・ファースト企業」です。

「環境金融」で低炭素社会へ

当行は、気候変動キャンペーン
「Fun to Share」に賛同しています。

なるほど
しがぎん

第129期

# 事業のご報告

平成27年4月1日
～
平成27年9月30日

滋賀銀行

For the Future with You
～お客さまと地域の持続可能な成長のために～


発行／平成27年12月
編集／滋賀銀行 総合企画部 広報室　電話／077(521)2202
http://www.shigagin.com


SHIGA BANK

# ごあいさつ

皆さまには、平素より格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。

昨今の日本経済は、中国や新興国経済減速の影響などから、輸出と生産は弱含んでいるものの、設備投資は緩やかに増加し、個人消費も底堅く推移するなど、所得から支出への前向きな循環メカニズムが作用しつつあり、景気は緩やかな回復を続けています。

そのような状況下、当行は「お客さま・地域とともに未来へ歩む銀行」を基本ビジョンとする第5次長期経営計画（平成25年4月〜平成28年3月）を展開し、地域経済への更なる貢献と、強靭な経営基盤の構築に努めてまいりました。その結果、平成28年3月期中間期の決算は、預金・貸出金ともに順調に増加し、経常・中間純利益ともに過去最高益となりました。これもひとえに皆さまのご愛顧とご支援の賜物と、心より感謝申し上げます。

さて、政府は平成27年6月、「まち・ひと・しごと創生基本方針2015」を策定し、①「稼ぐ力」を引き出す②「地域の総合力」を引き出す③「民の知見」を引き出す、との方針を決定しています。

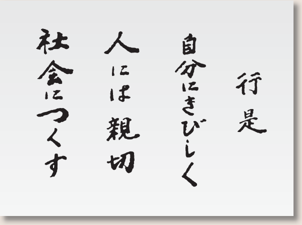
当行は、「地域・お取引先の成長なくして当行の成長なし」との信念のもと、県や市町が策定する地方版総合戦略に掲げられた目標達成に向け積極的に貢献し、地域経済の発展と持続可能な社会の実現に全力で取り組んでまいります。

平成27年12月

取締役頭取

大道良夫

# CSR憲章
## ［経営理念］




私たちは、伝統ある近江商人の「三方よし（売り手よし、買い手よし、世間よし）」の精神を継承した行是「自分にきびしく 人には親切 社会につくす」をCSR（企業の社会的責任）の原点とし、社会の一員として「共存共栄」を実現してまいります。

**地域社会との共存共栄**
地域とともに歩む銀行として、お客さまの信頼と期待にお応えするため、「健全」と「進取」の精神を貫き、地域社会の発展に努めます。

**役職員との共存共栄**
役職員一人ひとりの人権や個性を尊重し、働きがいのある職場づくりに努め、心身ともに「クリーンバンクしがぎん」の実現に努めます。

**地球環境との共存共栄**
琵琶湖畔に本拠を置く企業の社会的使命として「環境経営」を実践し、地球環境を守り、持続可能な社会づくりに努めます。

## 滋賀銀行データ

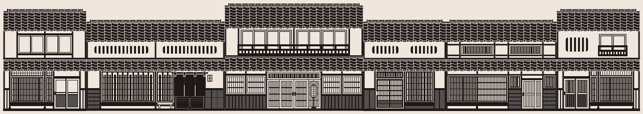
| | |
|---|---|
| 名称 | 株式会社 滋賀銀行<br>THE SHIGA BANK, LTD. |
| 本店所在地 | 滋賀県大津市浜町1番38号 |
| 設立 | 昭和8年10月1日 |
| 総資産 | 4兆9,689億円 |
| 預金残高 | 4兆3,723億円<br>（譲渡性預金含む） |
| 貸出金残高 | 3兆1,502億円 |
| 資本金 | 330億円 |
| 従業員 | 2,283人 |
| 店舗数 | 137カ店（うち代理店14カ店） |

（平成27年9月30日現在）

## CONTENTS


- ごあいさつ …… 1
- トピックス①地方創生 …… 3〜4
- 個人のお客さま …… 5〜6
- 法人のお客さま …… 7〜8
- アジアネットワーク …… 9〜10
- CSRの取り組み …… 11〜12
- 財務データ …… 13〜21
- トピックス②金融教育 …… 22
- 中間連結財務諸表 …… 23〜24
- 中間単体財務諸表 …… 25〜26
- 株主の状況／株式のご案内 …… 27〜28
- 役員一覧・グループ会社 …… 29
- トピックス③伝わるデザイン …… 30

トピックス
# TOPICS ①
## 「地方創生」



### 滋賀の伝統風景を守るために
### 新しい住宅ローンが続々登場

地域社会の人口減少に歯止めをかけ、活気ある“まちなか”の再生を目指して、各地方公共団体と連携して「長浜町家住宅ローン」「おうみはちまん町並み保存ローン」の取り扱いを開始。これまでの住宅ローンでは扱えなかった建築時期の古い建物へのご融資が可能となりました。詳しくは、当行ホームページをご覧ください。

近畿の地方銀行で初!!

### 便利と安心で地域に魅力を
### 「びわ湖Free Wi-Fiサービス」

平成27年6月より、滋賀県内の25カ店において「びわ湖Free Wi-Fiサービス」（公衆無線LANサービス）の提供を開始しました。インターネット接続環境の提供により、お客さまの利便性向上に加え、万が一の災害時対応にも備えてまいります。

金融機関で初!!

### 地方創生の深化に向けて
### 損害保険ジャパン日本興亜株式会社と「地方創生にかかる包括的業務連携協定」締結

平成27年10月1日、損害保険ジャパン日本興亜株式会社との間で「地方創生にかかる包括的業務連携協定」を、全国の金融機関で初めて締結しました。地方創生にかかる相互連携を強化することで、地域が抱える課題に適切に対応し、地域の特色を生かした魅力ある地域社会の形成と発展に寄与することを目的としています。滋賀県の持続可能な成長を目指して、さらなる地方創生に取り組んでまいります。

### 官民連携・協働による地方創生の推進に向けて
### 「しがぎん地方創生セミナー2015」

初開催!!

平成27年10月5日、地方自治体職員を対象とした「しがぎん地方創生セミナー2015」を初めて開催しました。本セミナーでは、RESAS（地域経済分析システム）や空き家バンクの活用方法、当行グループの地方創生に向けた支援施策等についてご紹介させていただきました。当日は滋賀県と県内19市町、京都市の自治体職員に当行支店長も含め、120名の参加があり大盛況でした。

# お客さま一人ひとりに寄り添って もっと便利で「頼れるしがぎん」へ

近畿の地方銀行で初!!

## 「『しがぎん』スポーツ応援定期 未来(あす)りーと」「レイクス・スポーツファンド」へ835千円を初贈呈

平成27年9月24日、「『しがぎん』スポーツ応援定期未来(あす)りーと」からの拠出金835千円を「レイクス・スポーツファンド」へ初めて贈呈しました。本商品は、累計販売額194億円(平成27年8月末時点)と、大変多くのお客さまからご支持いただいております。今後も滋賀県内のスポーツ振興を応援するとともに、地域スポーツ振興による地域活性化の後押しを行ってまいります。

## お客さまへのサービス品質向上を目指して「営業店システム」が新しくなります

お客さまに安心と便利を感じていただけるよう、平成27年7月より順次、営業店システムを更新しています。キャッシュカード取引を窓口で行うための窓口カードリーダーや、お客さま向けの各種情報を表示する窓口ディスプレイを新たに採用。また、書類のプレ印字を行うなど、お客さま一人ひとりに対して従来以上にきめ細やかなサービスの提供を目指します。

窓口カードリーダー

窓口ディスプレイ

窓口ディスプレイ表示コンテンツ一例

振込手数料一覧(消費税込み)

| 種類 | | 同一店内 3万円未満 | 同一店内 3万円以上 | 当行本支店宛 3万円未満 | 当行本支店宛 3万円以上 | 他行宛 3万円未満 | 他行宛 3万円以上 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 窓口 | 一般 | 216円 | 432円 | 324円 | 540円 | 648円 | 864円 |
| | [illegible] | 無料 | 無料 | 108円 | 216円 | 324円 | 540円 |
| ATM | 現金(10万円以下) | 108円 | 324円 | 108円 | 324円 | 432円 | 648円 |
| | キャッシュカード | 無料 | 無料 | 108円 | 216円 | 324円 | 540円 |
| インターネットバンキング | | 無料 | 無料 | 54円 | 108円 | 324円 | 540円 |
| テレホンバンキング | | 108円 | 270円 | 108円 | 270円 | 432円 | 648円 |
| 定額自動送金 | | 無料 | 無料 | 108円 | 324円 | 432円 | 648円 |
| [illegible] | | [illegible] | 1,296円 | | | | |
| [illegible] | | 1件 | 648円 | | | | |

## ご来店不要で利便性がさらに向上 ATMで各種商品の申し込みが可能に

平成27年8月より、ATMでの各種申し込みサービスを、近畿の地方銀行で初めて開始しました。対象は、「『しがぎん』ダイレクト」「shigagin card STIO(エスティオ)」「『しがぎん』スピードローン ジャストサポート」「『しがぎん』Sカードローン(サットキャッシュ)」の4商品です。インターネットに加え、ATMでも申し込みが可能となり、皆さまにより一層便利にご利用いただけるようになりました。

ATM申込画面

## 頑張る受験生を応援!

今年も受験生の皆さまを応援して、受験料の払い込みにご来店いただいたお客さまへ「合格祈願鉛筆」をプレゼントしています。鉛筆は、合格を願って「五角(形)」とし、大津市・近江神宮で合格祈願のご祈祷をいただきました。大好評につき、今年は鉛筆数を5,000本増やし、先着25,000名様にお渡しします。

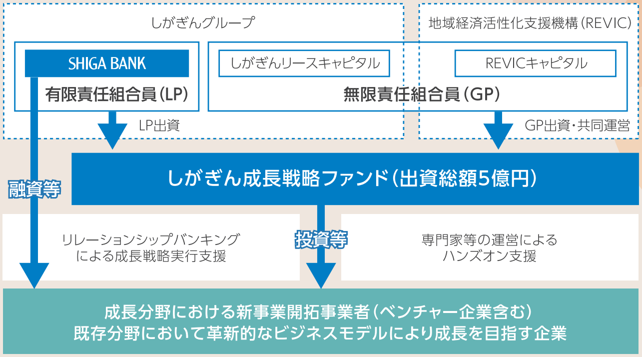
# 共存共栄を目指して 幅広く事業をサポートしています

### ニュービジネスをサポート
## ビジネスフォーラム「サタデー起業塾」

昨年に引き続き、「新たな成長を実現するニュービジネスの創出」を年間テーマとし、ヘルスケアやバイオ、地域資源、新素材・新エネルギーなどの各分野を取り上げ、活躍されている経営者からの講演や専門家による各分野における動向の紹介をおこない、新たなビジネスのヒントを提供するとともに、旺盛な起業家精神をサポートしています。

## 「しがぎん成長戦略ファンド」

当行としがぎんリース・キャピタル株式会社、REVICキャピタル株式会社が、平成26年4月に共同で設立した「しがぎん成長戦略ファンド」を通して、成長分野における新事業開拓事業者（ベンチャー企業含む）、既存分野において革新的なビジネスモデルにより成長を目指すお取引先をサポートしています。本ファンドによる投資実績は計4件です（平成27年9月末）。




### クラウドファンディングが好評
## 「しがぎんふるさと投資ファンド」

当行は、平成23年5月にミュージックセキュリティーズ株式会社と提携し、これまでに12件の小口ファンドを組成（平成27年9月末）。事業者によるクラウドファンディングの手法を通じたファン拡大を応援しています。

また、同手法により組成された個別ファンドを主たる投資対象とする「しがぎんふるさと投資ファンド」により、地域ブランドの魅力向上や地域資源を活用した新商品・サービスの提供に取り組む事業者をサポートしています。

近江牛と松茸のあばれ食い

信楽陶人形

### 健康創生産業をサポート
## 「滋賀県健康創生サポート推進事業」

平成27年5月、滋賀県から「滋賀健康創生金融サポート推進事業」の取扱金融機関の指定を受け、「健康創生産業に関する協定」を締結しました。滋賀県および滋賀県信用保証協会と相互に連携を行うことで、県内で疾病予防や健康づくりに寄与する事業に取り組む中小企業者の皆さまを、金融面でサポートいたします。詳しくは当行ホームページをご覧ください。

# 新たな海外販路拡大もお手伝いしています

### インバウンド市場を取り込め！
## 「アジア展開セミナー」を開催

全世界で16億人以上いるといわれているムスリム（イスラム教）の人々向けの「ハラル市場」が、今注目されています。本セミナーでは、イスラム教やハラル※の基礎、日本を訪れるムスリム観光客の受け入れ環境の整備について事例を交えたご紹介があり、大盛況でした。

※ハラル(HALAL)：イスラムの教えで許された「健全な商品や活動」

【海外の業務提携先・協力銀行】

| 銀行名 | 提携・協力時期 |
|---|---|
| ❶カナディア銀行（カンボジア） | 平成26年12月 |
| ❷ベトコム銀行（ベトナム） | 平成25年12月 |
| ❸香港貿易発展局（香港） | 平成25年　9月 |
| ❹メトロポリタン銀行（フィリピン） | 平成25年　7月 |
| ❺タイ国投資委員会（タイ） | 平成25年　6月 |
| ❻インドステイト銀行（インド） | 平成25年　2月 |
| ❼バンクネガラインドネシア（インドネシア） | 平成24年　9月 |
| ❽バンコック銀行（タイ） | 平成20年11月 |
| ❾カシコン銀行（タイ） | 平成20年11月 |
| ❿中国銀行（中国） | 平成15年　6月 |
| ⓫中国工商銀行(中国) | 平成14年11月 |

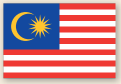
### 地域企業の皆さまのアジアビジネスをサポート
## 「観光と食」トッププロモーション開催に協力

平成27年10月29日から6日間、滋賀県への外国人観光客誘致と県産品の販路拡大を目的に、「観光と食」トッププロモーションがマレーシアとタイで開催されました。当行は、開催協力企業として、主催者の滋賀県と共に現地企業に向けて県内事業者のPR活動を行いました。

在マレーシア宮川大使を訪問

「滋賀県の人気スポットはどこ？」と質問するマレーシアの観光業者

ASEANの今ここがアツイ!!
## マレーシアの魅力について



マレーシアは、タイとシンガポールの中間に位置するイスラム教を国教とする人口約3,000万人の多民族国家。天然資源が豊富で、東南アジアではシンガポールに次ぐ経済成長を遂げた国です。マハティール元首相による「ルックイースト」政策により、積極的に日本の文化や技術を取り入れたことから、日本の人気は高く、訪日マレーシア人観光客は年々増加しています。

首都クアラルンプールのシンボル、ペトロナスツインタワー

# 環境への取り組みも
# 着実に成果をあげています



COOL CHOICE
未来のために、いま選ぼう。

### 当行の取り組みが高く評価
## 「環境人づくり企業大賞2014」最優秀賞を受賞

当行は、琵琶湖の環境問題に対する各活動にストーリー性を持たせた「"いきものがたり"活動」の展開と、環境対応型金融商品・サービスの先駆的な開発、提供による「環境金融」の推進を通して、役職員の環境保全意識の向上に、長年にわたり取り組んできました。この取り組みが高く評価され、優良な環境教育を行っている事業者として、最優秀賞を受賞しました。

主催：環境省・環境人材育成コンソーシアム

### 学校に図書やスポーツ用品等を寄贈
## CSR私募債「つながり」が大好評

平成26年11月の取扱開始から平成27年9月末までに、73先の企業さまがCSR私募債※を発行されています。これらの発行を記念して、発行金額の0.2%相当額を当行が拠出し、学校等に図書やスポーツ用品などニーズに応じた「子どもたちの学びや成長を応援する物品」を寄贈しています。合わせて55の小学校等に879万円相当の寄贈品を贈呈しました。

※CSR私募債：財務内容等の厳しい適債基準を満たし、かつ当行独自の環境格付「PLB格付」にて一定水準の格付を得られた企業さまが発行される債券

## "いきものがたり"活動

魚の産卵場所であるヨシ群落を守り・育て、琵琶湖の固有種で絶滅危惧種のニゴロブナ、ワタカを保護・育成・放流し、侵略外来魚を駆除するなど、滋賀県ならではの"いきものがたり"活動を展開しています。

### ヨシ苗植え

### ヨシ刈り

新芽の生長を促すために刈り取ります

### 外来魚駆除・釣り

外来魚を釣りあげます

### ニゴロブナ・ワタカの放流

全役職員が生物多様性の保全に取り組んでいます。

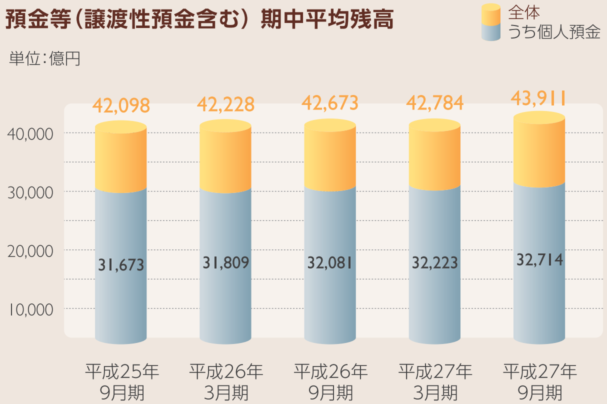
# お客さまと地域の成長のために、ともに歩んでまいります

## 個人・法人ともに順調に増加

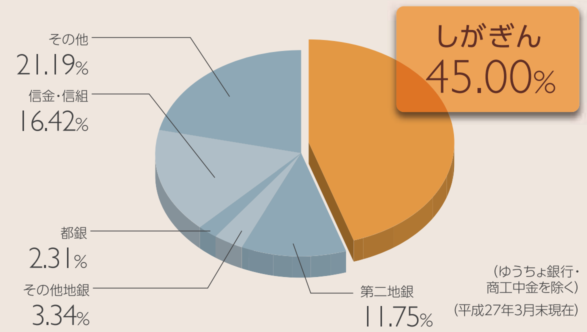
**預金等**

当期も地域の皆さまからのご支持を受けて、期中平均残高は前年同期比1,238億円増加し、4兆3,911億円と順調に推移しています。コアとなる個人預金の期中平均残高は3兆2,714億円で同633億円の増加となりました。

### 預金等（譲渡性預金含む）期中平均残高




### 預金残高「滋賀県内シェア」



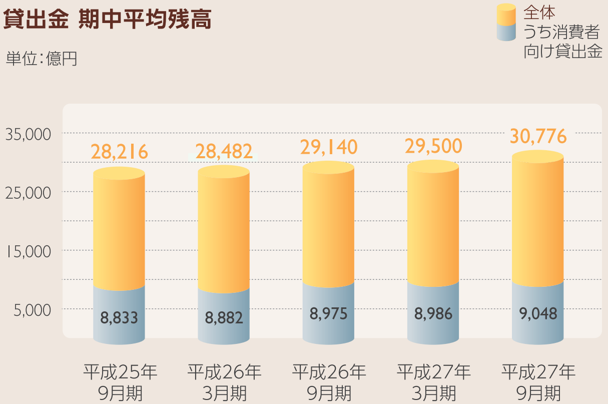

（ゆうちょ銀行・商工中金を除く）
（平成27年3月末現在）

## 事業性・消費者向け・地方公共団体向け貸出ともに増加

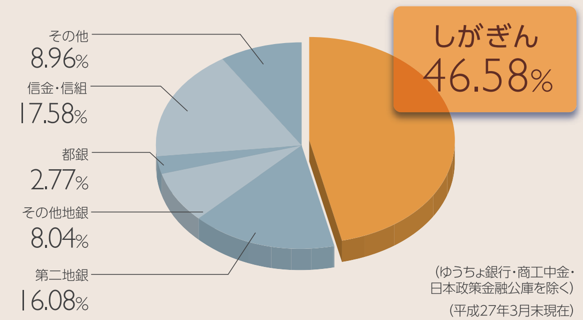
**貸出金**

当期は、事業性貸出・消費者向け貸出・地方公共団体向け貸出ともに増加し、期中平均残高は3兆776億円となりました。前年同期比1,635億円、5.61%の増加となりました。

### 貸出金 期中平均残高




### 貸出金残高「滋賀県内シェア」




（ゆうちょ銀行・商工中金・日本政策金融公庫を除く）
（平成27年3月末現在）

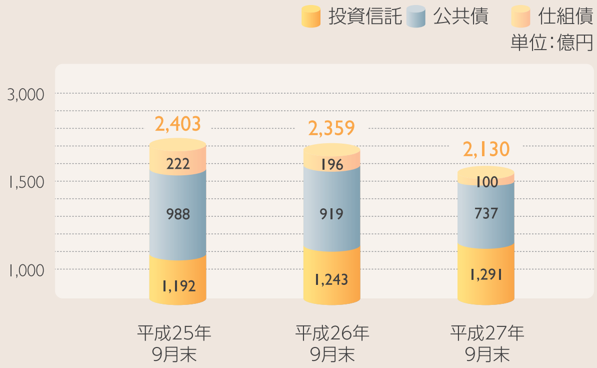
# 資産の運用もお任せください

## 多様な資産運用ニーズを親身にサポート

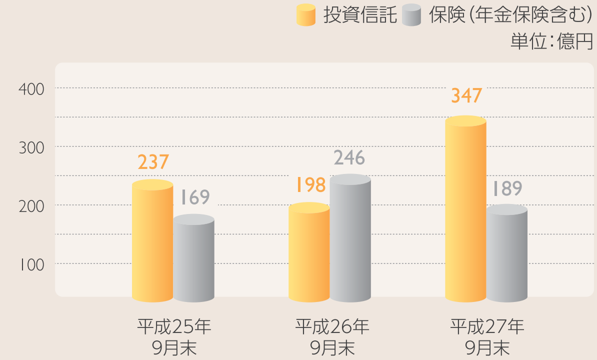
**預り資産残高**

投資信託、公共債等の預り資産残高(取扱保険料累計額含まず)は2,130億円で、前年同期比229億円の減少、うち個人の預り資産残高は2,029億円で、前年同期比188億円の減少となりました。期中販売額は投資信託が前年同期比148億円増加の347億円、保険は前年同期比57億円減少の189億円となりました。

### 預り資産残高




### 投資信託・保険期中販売額



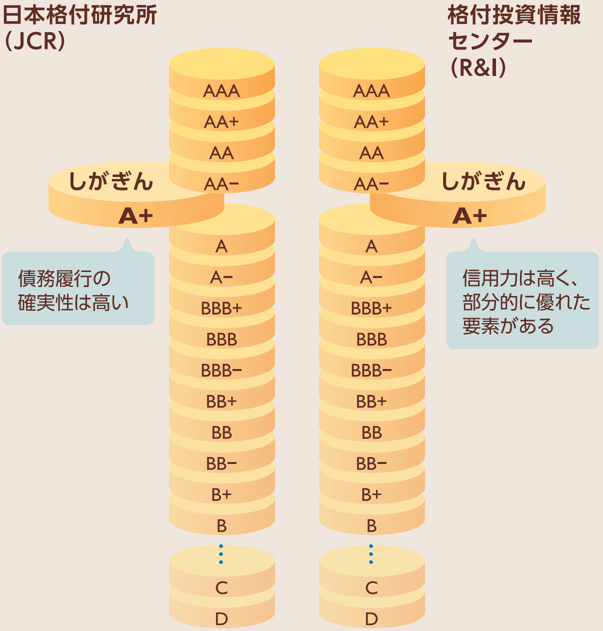

# 格付は安心の「Aクラス」を確保

## 2つの格付機関が「A+」と高い評価

**格付**

「大切なお金は、安心できる銀行に預けたい」。格付はお客さまに安心して銀行をお選びいただくひとつの目安となる外部評価です。

当行は、2つの格付機関からともに「A+」を取得し、信用度について高い評価をいただいています。




**用語説明**

### 格付

銀行預金の元利金支払の確実性や安全性について、利害関係のない第三者が判断してその結果を簡潔な記号で表したものです。銀行を判断するうえで、安全性・信用度を客観的に評価した重要な指標のひとつです。

# これからも「安全」「健全」な経営に努めます

## 自己資本比率も国際統一基準を大きくクリア

**自己資本比率（連結）**

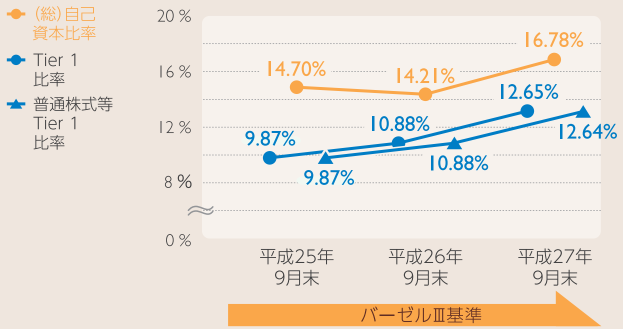
自己資本比率は、銀行の安全性、健全性を図る指標のひとつです。当行のように海外に営業拠点を持つ銀行は、国際統一基準を満たしていなければなりません。当行の自己資本比率は16.78%（バーゼルⅢ基準、平成27年9月末、連結ベース）と国際統一基準を大きくクリアしています。

### 平成27年9月末

| | 実績 | 最低所要比率 |
|---|---|---|
| 連結　総自己資本比率 | 16.78% | 8.0%以上 |
| 同　Tier1比率 | 12.65% | 6.0%以上 |
| 同　普通株式等Tier1比率 | 12.64% | 4.5%以上 |

※平成25年3月末より、バーゼルⅢ基準による自己資本比率を算出しております。

### （ご参考：自己資本比率推移）



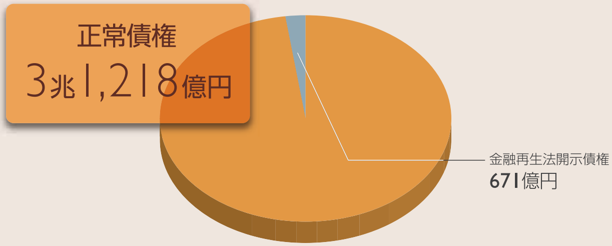

**用語説明**

### 自己資本比率

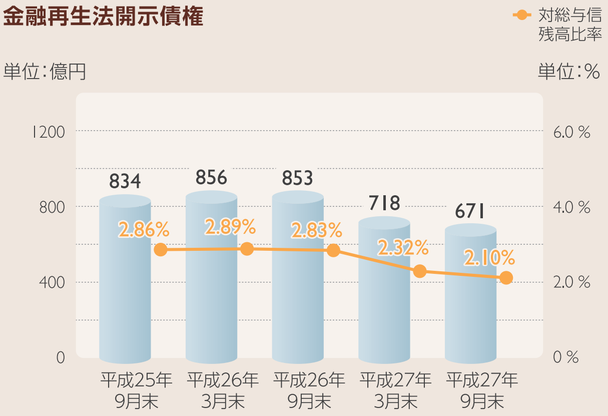
銀行の安全性、健全性を判断する基準のひとつに、自己資本比率があります。海外に支店を有する国際統一基準行では新たな自己資本比率規制（バーゼルⅢ）が平成25年3月期決算から段階的に導入され、各最低所要比率を満たす必要があります。

## 不良債権の状況

当行の金融再生法に基づく開示債権の合計は671億円で前期末（平成27年3月末）比46億円の減少、総与信に占める不良債権比率は2.10%で同0.22%の低下となりました。また、貸倒引当金や担保等による保全率は73.88%で同0.10%の低下となりました。




### 金融再生法開示債権




**用語説明**

### 不良債権比率

貸出金等の総与信残高に占める不良債権の割合です。不良債権比率が低いほど、資産の質は高くなります。銀行ごとにその資産総額の規模が異なることから、この比率が銀行の健全性をみる指標のひとつになります。

# お知らせします、しがぎん　の業績

## 業績ハイライト

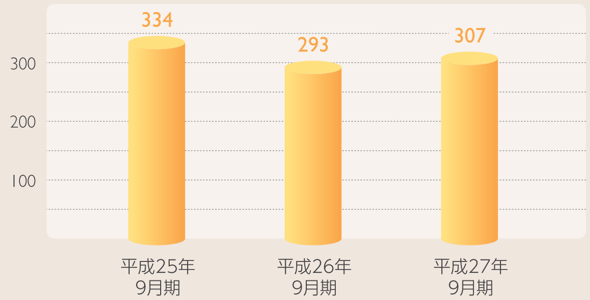
●貸出金利息は減少したものの、有価証券利息配当金が増加したことより、資金利益は1億円の増加となりました。また、債券関係損益が23億円増加、金融派生商品損益が13億円減少したことなどから、業務粗利益は前年同期比13億円の増益となりました。

●経費は前年同期比3億円減少し、株式等関係損益が15億円増加しました。一方で、与信コストは8億円と前年同期比17億円増加しました。これらの結果、経常利益は19億円の増益、中間純利益は31億円の増益となりました。

### 業務粗利益

銀行本来の業務（貸出業務、為替業務、有価証券運用など）から得た利益です。

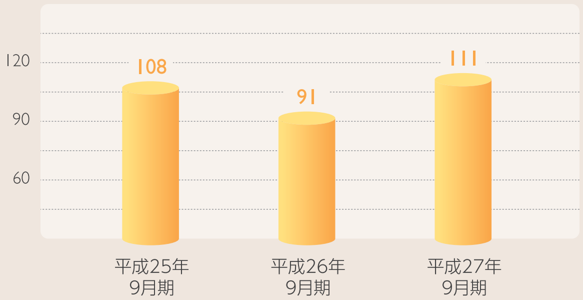
単位：億円




### 経常利益

業務純益から株式の売却損益や不良債権処理に関わる費用などをプラス・マイナスした利益です。

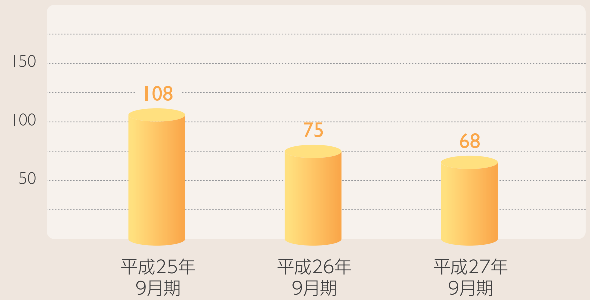
単位：億円




### 業務純益

一般企業でいう営業利益にあたります。業務純益＝業務粗利益－経費（人件費、物件費など）－一般貸倒引当金繰入額

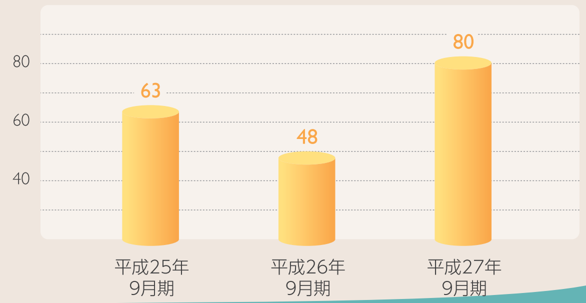
単位：億円




### 中間純利益

経常利益から法人税や事業税等を差し引いた最終的な利益です。

単位：億円



地域密着型金融の取り組み

# お客さま・地域とともに未来へ歩む

当行はこれからの10年を展望したあるべき姿を『お客さま・地域とともに未来へ歩む銀行』とし、その第一ステージとして平成25年4月に第5次長期経営計画をスタートさせました。お客さまと地域の持続可能な成長のために、当行独自の「3つのブランド戦略～知恵と親切の提供～」(「ネットワークのしがぎん」「アジアに強いしがぎん」「CSRのしがぎん」)の実践に具体的な数値目標を掲げて取り組み、地域社会との更なる共存共栄の実現を目指してまいります。

**地域密着型金融の推進の目標および実績** (平成25年4月～平成27年9月)

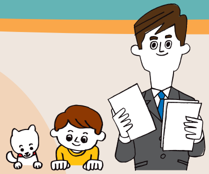
| 取組項目 | 平成28年3月末目標 | 平成27年9月末実績 | 平成27年9月末進捗率(%) |
|---|---|---|---|
| 第5次長期経営計画の挑戦指標 | | | |
| ROE(連結) | 3.0％以上 | 4.92％ | |
| OHR(単体) | 70％未満 | 70.05％ | |
| 普通株式等Tier1比率(連結) ※1 | 10.0％以上 | 12.64％ | |
| 温室効果ガス排出量削減 ※2 | 20％削減 | 期末のみ開示 | |
| 「3つのブランド戦略～知恵と親切の提供～」に関する取り組み | | | |
| 1.「ネットワークのしがぎん」に関する取り組み | | | |
| ビジネスマッチング商談件数 ★ | 3,000件 | 3,773件 | 125.7％ |
| ニュービジネスサポート:コーディネート活動件数 | 150件 | 231件 | 154.0％ |
| 事業性融資先お取引先数 | 18,000先 | 18,897先 | 104.9％ |
| 格付コミュニケーション・サービス実施先数(累計) ★ | 3,200先 | 3,155先 | 98.5％ |
| 経営改善計画策定支援先数(累計) ※3 | 3,000先 | 3,161先 | 105.3％ |
| 2.「アジアに強いしがぎん」に関する取り組み | | | |
| 海外ビジネスサポート件数 ※4 ★ | 4,300件 | 5,087件 | 118.3％ |
| 海外商談会、セミナー、ミッションの実施回数 | 30回 | 40回 | 133.3％ |
| 3.「CSRのしがぎん」に関する取り組み | | | |
| PLB資金、エコ・クリーン資金実行件数 ※5 | 600件 | 540件 | 90.0％ |
| エコプラス定期取扱件数、ネット投信電子交付サービス契約件数(合計) | 500,000件 | 368,013件 | 73.6％ |
| ボランティア活動参加延べ人数 ★ | 7,500名 | 6,354名 | 84.7％ |

★印は第5次長期経営計画の地域貢献目標として掲げている項目です。
※1 普通株式等Tier1比率(連結)…バーゼルⅢベースの数値を記載しております。
※2 温室効果ガス排出量削減…2013年度から2015年度の3年間平均で2006年度比較20％削減。
※3 経営改善計画には、当行所定の「ご相談シート」による簡易な計画も含みます。
※4 国際部アジアデスクおよび当行の海外拠点(香港支店、上海駐在員事務所、バンコク駐在員事務所)によるサポート。
※5 PLB資金…「しがぎん」琵琶湖原則(Principles for Lake Biwa)支援資金。



トピックス

# TOPICS ②
## 「金融教育」



子どもたちに学びの場を提供
**金融教育にも力を入れています!**

### ◎ 職場体験プログラム

大津市内の中学生を対象とした職場体験「中学生チャレンジウィーク」の提携企業として、平成27年6月より銀行業務の職場体験を受け入れています。支店のロビーで実際にお客さまと接するなど、普段なかなか味わうことができない経験を通じて、「仕事観」を醸成するとともに、将来必要となるマナーを身につけていただきます。本プログラムを通じて金融をより身近に感じていただければと考えています。

### ◎「こどもワクワクワンダーランド」に出展

平成27年5月30日、矢橋帰帆島公園で開催された「こどもワクワクワンダーランド」において、子どもたちにお金の役割や使い方を学んでもらうために「金融教育」のブースを出展しました。当日は、貯金箱づくりやお買い物体験を通して、お金の大切さについて楽しく学んでいただき盛況でした。

# 中間連結財務諸表

## 中間連結貸借対照表

(平成27年9月30日現在)　(単位:百万円)

| 科目 | 金額 | 科目 | 金額 |
|---|---|---|---|
| (資産の部) | | (負債の部) | |
| 現金預け金 | 211,852 | 預金 | 4,270,262 |
| コールローン及び買入手形 | 17,532 | 譲渡性預金 | 88,607 |
| 買入金銭債権 | 6,072 | コールマネー及び売渡手形 | 44,968 |
| 商品有価証券 | 256 | 債券貸借取引受入担保金 | 61,911 |
| 金銭の信託 | 8,874 | 借用金 | 52,675 |
| 有価証券 | 1,487,961 | 外国為替 | 93 |
| 貸出金 | 3,140,457 | 新株予約権付社債 | 23,992 |
| 外国為替 | 3,829 | その他負債 | 29,607 |
| その他資産 | 60,142 | 退職給付に係る負債 | 4,922 |
| 有形固定資産 | 57,831 | 役員退職慰労引当金 | 11 |
| 無形固定資産 | 3,265 | 睡眠預金払戻損失引当金 | 722 |
| 繰延税金資産 | 618 | 利息返還損失引当金 | 36 |
| 支払承諾見返 | 24,110 | 偶発損失引当金 | 243 |
| 貸倒引当金 | △31,390 | 繰延税金負債 | 32,557 |
| | | 再評価に係る繰延税金負債 | 7,843 |
| | | 支払承諾 | 24,110 |
| | | 負債の部合計 | 4,642,565 |
| | | (純資産の部) | |
| | | 資本金 | 33,076 |
| | | 資本剰余金 | 23,966 |
| | | 利益剰余金 | 165,799 |
| | | 自己株式 | △3,482 |
| | | 株主資本合計 | 219,360 |
| | | その他有価証券評価差額金 | 106,638 |
| | | 繰延ヘッジ損益 | △0 |
| | | 土地再評価差額金 | 11,659 |
| | | 退職給付に係る調整累計額 | 6,020 |
| | | その他の包括利益累計額合計 | 124,318 |
| | | 新株予約権 | 78 |
| | | 非支配株主持分 | 5,090 |
| | | 純資産の部合計 | 348,848 |
| 資産の部合計 | 4,991,413 | 負債及び純資産の部合計 | 4,991,413 |

## 中間連結損益計算書

(平成27年4月1日から平成27年9月30日まで)　(単位:百万円)

| 科目 | 金額 | |
|---|---|---|
| 経常収益 | | 46,956 |
| 資金運用収益 | 27,102 | |
| (うち貸出金利息) | (19,965) | |
| (うち有価証券利息配当金) | (6,969) | |
| 役務取引等収益 | 7,027 | |
| その他業務収益 | 10,180 | |
| その他経常収益 | 2,646 | |
| 経常費用 | | 34,965 |
| 資金調達費用 | 1,713 | |
| (うち預金利息) | (1,106) | |
| 役務取引等費用 | 2,220 | |
| その他業務費用 | 7,635 | |
| 営業経費 | 22,084 | |
| その他経常費用 | 1,312 | |
| 経常利益 | | 11,991 |
| 特別利益 | | 0 |
| 固定資産処分益 | 0 | |
| 特別損失 | | 254 |
| 固定資産処分損 | 43 | |
| 減損損失 | 210 | |
| 税金等調整前中間純利益 | | 11,736 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 3,613 | |
| 法人税等調整額 | △511 | |
| 法人税等合計 | | 3,102 |
| 中間純利益 | | 8,634 |
| 非支配株主に帰属する中間純利益 | | 140 |
| 親会社株主に帰属する中間純利益 | | 8,494 |

# 中間単体財務諸表

## 第129期中 中間貸借対照表

(平成27年9月30日現在)　　(単位:百万円)

| 科目 | 金額 | 科目 | 金額 |
|---|---|---|---|
| (資産の部) | | (負債の部) | |
| 現金預け金 | 211,785 | 預金 | 4,273,997 |
| コールローン | 17,532 | 譲渡性預金 | 98,307 |
| 買入金銭債権 | 6,072 | コールマネー | 44,968 |
| 商品有価証券 | 256 | 債券貸借取引受入担保金 | 61,911 |
| 金銭の信託 | 8,874 | 借用金 | 41,536 |
| 有価証券 | 1,486,650 | 外国為替 | 93 |
| 貸出金 | 3,150,250 | 新株予約権付社債 | 23,992 |
| 外国為替 | 3,829 | その他負債 | 17,004 |
| その他資産 | 28,774 | 未払法人税等 | 3,091 |
| その他の資産 | 28,774 | その他の負債 | 13,913 |
| 有形固定資産 | 57,486 | 退職給付引当金 | 13,689 |
| 無形固定資産 | 3,100 | 睡眠預金払戻損失引当金 | 722 |
| 支払承諾見返 | 24,110 | 偶発損失引当金 | 243 |
| 貸倒引当金 | △29,813 | 繰延税金負債 | 29,716 |
| | | 再評価に係る繰延税金負債 | 7,843 |
| | | 支払承諾 | 24,110 |
| | | 負債の部合計 | 4,638,136 |
| | | (純資産の部) | |
| | | 資本金 | 33,076 |
| | | 資本剰余金 | 23,946 |
| | | 資本準備金 | 23,942 |
| | | その他資本剰余金 | 3 |
| | | 利益剰余金 | 158,991 |
| | | 利益準備金 | 9,134 |
| | | その他利益剰余金 | 149,856 |
| | | 固定資産圧縮積立金 | 390 |
| | | 固定資産圧縮特別勘定積立金 | 215 |
| | | 別途積立金 | 139,493 |
| | | 繰越利益剰余金 | 9,755 |
| | | 自己株式 | △3,482 |
| | | 株主資本合計 | 212,531 |
| | | その他有価証券評価差額金 | 106,502 |
| | | 繰延ヘッジ損益 | △0 |
| | | 土地再評価差額金 | 11,659 |
| | | 評価・換算差額等合計 | 118,161 |
| | | 新株予約権 | 78 |
| | | 純資産の部合計 | 330,772 |
| 資産の部合計 | 4,968,909 | 負債及び純資産の部合計 | 4,968,909 |

## 第129期中 中間損益計算書

(平成27年4月1日から平成27年9月30日まで)　　(単位:百万円)

| 科目 | 金額 | |
|---|---|---|
| 経常収益 | | 39,200 |
| 資金運用収益 | 27,086 | |
| (うち貸出金利息) | (19,960) | |
| (うち有価証券利息配当金) | (6,962) | |
| 役務取引等収益 | 5,900 | |
| その他業務収益 | 3,555 | |
| その他経常収益 | 2,657 | |
| 経常費用 | | 28,081 |
| 資金調達費用 | 1,678 | |
| (うち預金利息) | (1,107) | |
| 役務取引等費用 | 2,470 | |
| その他業務費用 | 1,694 | |
| 営業経費 | 21,182 | |
| その他経常費用 | 1,055 | |
| 経常利益 | | 11,118 |
| 特別損失 | | 254 |
| 固定資産処分損 | 43 | |
| 減損損失 | 210 | |
| 税引前中間純利益 | | 10,864 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 3,258 | |
| 法人税等調整額 | △461 | |
| 法人税等合計 | | 2,797 |
| 中間純利益 | | 8,067 |

# 株式の状況をお知らせします

## 株式の状況 (平成27年9月30日現在)

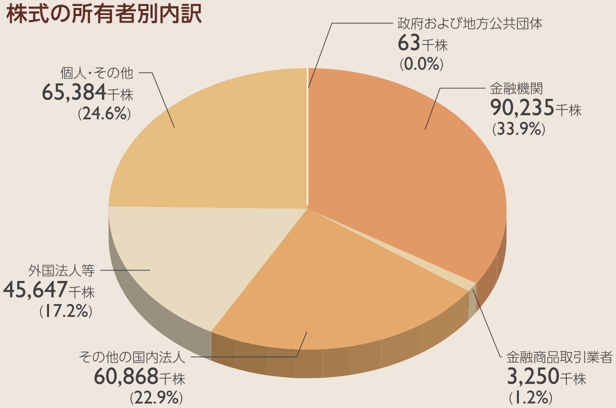
| | |
|---|---|
| 発行済株式総数 | 265,450千株 |
| 株主数 | 12,002人 |

### 大株主

| 株主名 | 持株数 | 持株比率 |
|---|---|---|
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) | 13,427 千株 | 5.05 % |
| NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE SILCHESTER INTERNATIONAL INVESTORS INTERNATIONAL VALUE EQUITY TRUST | 9,570 千株 | 3.60 % |
| 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 | 9,518 千株 | 3.58 % |
| 日本生命保険相互会社 | 8,054 千株 | 3.03 % |
| 明治安田生命保険相互会社 | 7,999 千株 | 3.01 % |
| 滋賀銀行従業員持株会 | 6,855 千株 | 2.58 % |
| NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE U.S. TAX EXEMPTED PENSION FUNDS | 5,913 千株 | 2.22 % |
| 株式会社みずほ銀行 | 5,600 千株 | 2.10 % |
| 株式会社三菱東京UFJ銀行 | 4,368 千株 | 1.64 % |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9) | 3,864 千株 | 1.45 % |
| 計 | 75,170 千株 | 28.31 % |

※当行は自己株式5,124千株(発行済株式総数に対する所有株式数の割合は1.93%)を所有しておりますが、上記大株主には記載しておりません。

### 株式の所有者別内訳




## 株式のご案内

### 事業年度
4月1日から翌年3月31日まで

### 定時株主総会
毎年6月に開催いたします。

### 基準日

| | |
|---|---|
| 定時株主総会の議決権 | 3月31日 |
| 期末配当 | 3月31日 |
| 中間配当 | 9月30日 |

※その他必要がある場合は、あらかじめ公告する一定の日

### 公告方法
電子公告により当行ホームページ(http://www.shigagin.com)に掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

### 単元株式数
1,000株

### 株主名簿管理人／特別口座の口座管理機関
三菱UFJ信託銀行株式会社

### 郵便物送付先／各種お問合せ先
〒541-8502　大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社　大阪証券代行部

- **各種事務に関するご照会** 電話0120－094－777(通話料無料)
〔受付時間　9:00～17:00(土、日、祝日、12月31日～1月3日を除く)〕
- **ホームページアドレス** http://www.tr.mufg.jp/daikou/
三菱UFJ信託銀行の本支店でもお取り次ぎいたします。

### 株式に関する各種お手続き
「届出住所・姓名などの変更」、「配当金の振込先の指定または変更」、「単元未満株式の買取・買増請求」などにつきましては、口座を開設されている証券会社(証券会社に口座開設されていない株主さまは、上記の三菱UFJ信託銀行)へお申し出ください。
未受領配当金(ゆうちょ銀行の払渡期間経過後)のお支払いにつきましては、上記の三菱UFJ信託銀行までお申し出ください。

## 役員一覧

| | | | |
|---|---|---|---|
| 取締役頭取 | 大道良夫 | 取締役 | 小八木一男 |
| 取締役副頭取 | 高橋祥二郎 | 取締役 | 西　基宏 |
| 専務取締役 | 奥　博 | 取締役 | 西藤崇浩 |
| 常務取締役 | 児玉伸一 | ※1取締役(非常勤) | 引馬　滋 |
| 常務取締役 | 今井悦夫 | ※1取締役(非常勤) | 辻田素子 |
| 常務取締役 | 林　一義 | 監査役(常勤) | 西澤由紀夫 |
| 常務取締役 | 十二里和彦 | 監査役(常勤) | 大田　伸 |
| 常務取締役 | 大野恭永 | ※2監査役(非常勤) | 西川　聰 |
| 取締役 | 若林岩男 | ※2監査役(非常勤) | 安井　肇 |
| 取締役 | 長谷川雅人 | 執行役員 | 小西哲也 |
| 取締役 | 森本　勝 | 執行役員 | 中島浩之 |

※1は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。
※2は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

## 連結子会社 (平成27年9月30日現在)

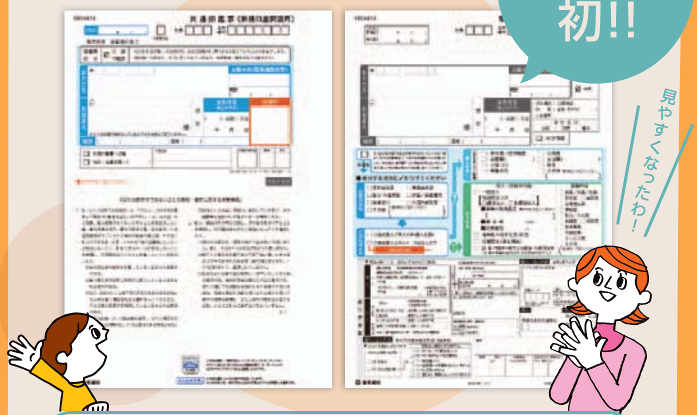
| 会社名 | 主な事業内容 |
|---|---|
| しがぎんビジネスサービス株式会社 | 事務代行業務、不動産管理業務 |
| しがぎん代理店株式会社 | 銀行代理店業務 |
| しがぎんキャッシュサービス株式会社 | 現金精査・整理、ATM管理業務 |
| 滋賀保証サービス株式会社 | 信用保証業務、貸出担保評価・管理業務 |
| しがぎんコンピュータサービス株式会社 | 事務計算受託業務 |
| 株式会社しがぎん経済文化センター | コンサルティング業務 |
| 株式会社滋賀ディーシーカード | クレジットカード業務、信用保証業務 |
| しがぎんリース・キャピタル株式会社 | リース・投資業務 |
| 株式会社しがぎんジェーシービー | クレジットカード業務 |



トピックス
# TOPICS ③
## 「UCDA伝わるデザイン認証取得」

「伝わるデザイン」認証を取得で
**申込書が見やすくなりました**

全国の
地方銀行で
初!!




◆ 項目を最小限まで削減
◆ 記入箇所が一目でわかる色合い
◆ 流れを追いやすいデザイン

全国の地方銀行で初めて、「伝わるデザイン」認証を取得した申込書を採用しました。対象は、預金口座開設時に必要となる「印鑑票」です。ユニバーサルデザイン※を導入し、レイアウトや色合いなどを工夫することで、高齢者・障がい者の方にもやさしく、多くの方に使いやすさを感じていただけるようになりました。

**※ユニバーサルデザインとは**

工業設計においてよく使われている概念で、「特殊な設計を行ったり、特別な機構を設けなくても、より多くの人にとって使いやすくなる設計やデザイン」のこと。